



乗馬クラブが
オープン！

神郡に「ツクバハーベストガーデン」という乗馬クラブが出来た。プレオープンが5月24日、正式オープンが7月初旬の予定である。さほど変化のない地域に新しいお店や施設ができるのは、少し心が躍ります。この乗馬クラブは、御殿場にあったオーナー（赤穂恭子さん）が、自然豊かな筑波山ろくが気に入って、新設したものです。田井小学校の裏手、筑波山が良いロケーションで見える場所です。昔の「氷溜め」の場所とかぶりです。

ゲートをくぐると、右手にお洒落なカフェがあり、牧場にすばらしく手入れされた馬たちがいます。馬といえば昔、「馬がしゃべるそんな馬鹿な」（ミスター・エド）という海外ドラマをやっていました。その姿はなんとも気品のあるもので、馬に芸術性を感じる人も多いでしょう。馬は全部で、9頭で、ポニーもいます。ポニーの名は「サイダー君」といって、御殿場にいた時大変人気があったそうです（ポニーは貸し出しもします）。「引越してきて、馬たちも大変ですね」というと、一時的に沼田の「りんりん道路」近くにいたので、この土地や空気には慣



ツクバハーベストガーデン入口

気品のある姿ですね

れているとのこと。馬のほかにも、猫8匹、犬3匹、モルモット1匹、コジュケイ1羽、うさぎ11羽がいてミニ動物園のようです。施設は、馬の牧場、牛の牧場、馬の散策コース、フラワーショップ、カフェ、ドッグ・カフェなどたくさんあって、さらには無農薬野菜や果物も収穫できるようになるそうです。癒しの空間が徐々に充実していくわけですね。スタッフは全員、馬術競技をしてきた人たちで、レベルは全国クラス。なかでもお嬢さんの赤穂久未さんは国体馬術で優勝したこともあります。体験乗馬もできるし、庭を眺めて、コーヒーを飲みに行くのもいいでしょう。「すそみ」にまた新しい空間が出来上がりました。連絡は(株)ツクバハーベストガーデン（つくば市神郡13312）029186710783

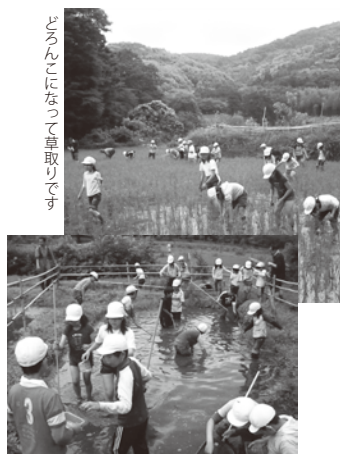
榎田智司（六所地区）



田んぼの草取りと
生きもの観察会

6月17日(水)、太陽がぼつかりと顔を出した梅雨の晴れ間、田井小学校の4年生22名が、神郡にある谷津田で、田んぼの草取りと、生きもの観察会をしました。これは4年生の「自然を見直そう」という総合学習の授業です。指導は、里山を保全し生き物のために無農薬で米づくりをしている「つくば環境フォーラム」のメンバーの方々です。

田んぼの広さは約300坪。20センチほどに元氣よく伸びた苗が子どもたちを待っていました。初めはひざまでの泥に足をとられ動けなかった子どもたちもすぐに慣れ「なんか気持ちいい」と、おほしやぎ。草取りの後は田んぼやため池に入って生き物を採集しました。おたまじやくしややごなど、たくさん生き物に、自然環境の大切さを学びました。上野節子（小沢地区）



何がいるかな？

どこかになって草取りです

ルポ

道標も設置 整備進む白滝古道 夏の、歩いてみませんか？

かつて山すその集落のひとたちが使っていた古い道。そのひとつ白滝までの道の整備、復活を行ってきましたが、編集部が一足先に歩いてみたルポをお届けします。現在では道標なども整備され、より歩きやすい道になりました。涼を求めて、この夏歩かれてはいかがでしょうか？

一昨年9月、すそみろく編集委員が、夏草の生い茂る中をナタや鎌を持って枝を払いながら進んだ道がきれいになったと知り喜びと感動でいっぱい。若葉の薫る5月19日、古道復活の立役者つくば森林クラブ・つくばフォレストクラブの会員を中心に、郷土史家井坂敦實先生も交え、総勢21名の参加。職業も年齢も様々、しかしながら古代からの地に伝わる古の道への想いは皆熱い。

●六所から白滝へ

まず六所大神宮跡の脇の道に入る。この春「六所照庵」と手水舎が建てられ、社の木々も整枝、新たに桜の苗木も植えて、きれいに整えられていた。ゆるやかな登り坂。前回はこの辺り、道も定かでない一人がやつと通れる程の所だったのに……。杉は間伐され、倒木、藤蔓などきれいに取り払われ、3人並んで歩いても充分な横幅、そこかしこに野あざみ、えごの花、野いばら、名も知らぬ初夏の山の花が爽やかに愛らしい。阜月の薫風を身体中に染渡らせながら

20分程登ると突然眼下に田植えの終わった田んぼが広がり、大地には巨石が……。宮山の頂上である。豊かな里山の風景、人間と自然の一体感とでもいうのだろうか、穏やかな気分になる。さらに整備された山道を登ると筑波ふれあいの里のキャンプ場に出る。この辺りから、左手に又次沢の沢音、森の中からはうぐいすの鳴き声が絶え間ない。1時間程歩くと白滝に着く。古い小屋は取り払

宮山山頂にて

山頂から望む景色



編集を終えて..... 筑波山麓の魅力を発信することで、この地域を応援する人を増やし、森や田畑や歴史文化を守り育てることを目指してきました。「すそみろく」、本号で丸3年となくほどに驚きと感動の多いこと！『すそみ』って本当にいいとこだねえ』というのが、編集委員の合言葉となりました。これからも継続していきたいと思っておりますので皆様のご支援、ご協力をお願いします。

すそみサポーター 敬称略

つくば市白井	菊地つよい
つくば市神郡	池田牧子
つくば市大貫	松崎とし
土浦市西根	出口正義
筑波大学教授	上野陽
千葉県浦安市	勝亦敏子
東京都渋谷区	柴幸子
神奈川県伊勢原市	真崎泰子
神奈川県相模原市	

※協賛会員「すそみサポーター」募集中！ 103000円

デザイン・小沢陽子（漆所地区）

私たちが応援してます！



白滝神社

白滝の涼やかな流れ



われ、後にはきれいな広場が作られ、テーブルや椅子・ベンチが置かれていた。沢水に足を浸し、幼子と夏の一日を過ごしたいと思う程きれいな水の流れ。樅や杉の大樹に囲まれて豊かな緑を背景とした白滝のほとりは神秘的な気配さえる。

苔むした石段を88段程上り白滝神社にお参りし、若葉の木陰で昼食。風・鳥・沢・青葉が奏でる自然の協奏曲を聴きながら……。この情景を作曲出来ぬ我が身が空しい。

●白滝から白井へ

腹こしらえをした後、白滝のガマ石に再会を果たし、再びふれあいの里へと下る。未だ明らかでない嬋歌の場、途中「この辺りが嬋歌の行われた場所であろう」と井坂氏が指摘された所は茫茫としたやぶの中、巨

第12号

すそみろく

筑波山の山麓一帯を「すそみ」と名づけました

第12号（平成21年7月10日）

発行・すそみろく編集委員会

TEL029-866-1122（田井の里地域づくり愛好会・森田）
TEL029-863-5151（NPO法人つくば環境フォーラム・田中）

